



# 第15期定期 大会報告②

# JLUニュース

No 900 (15-03)  
航空連 日本航空ユニオン  
中央執行委員会  
2023年 9月 15日

Tel: 03-5756-8690 URL <http://www.jlu.co.jp> e-mail [honbu@jlu.co.jp](mailto:honbu@jlu.co.jp)

## 組合費を下げても改善への意識は下げず 粛々と実行していく

9月7日、日本航空ユニオン第15期定期大会の報告ニュースその②です。

### 【引きつづき代議員からの意見、報告】

**羽田** 物価高騰を感じている。春闘で7000円のベアがあっ  
てよかったと思う。ハンガー内は高温多湿で熱中症で倒れる  
人が増えている。作業環境改善をもっとやってほしい。ペット  
ボトル持込みが許可されたのは良かった。ドックのS勤、26  
時上がりは繁忙期が過ぎたのだから終わらせてほしい。

**九州** 福岡空港の門限がニュースになっている。復便で便  
数が増えてキャパシティを超えているのでは、と思う。羽田  
を出る段階で連絡があれば、チームを組んで北九州にバス  
で迎えに行き、翌日の早朝 DEP の対応もできる。間に合う  
つもりで羽田を出て、ダイバートされると対応が厳しい。

福岡も外航の受託が増え、JALFIO 組合員も JALEC 組  
合員もこの AFRS 手当ではやってられないと言っている。責  
任の大きさに対する対価としては足りないと思う。

**羽田** 外航の新規受託は赤坂社長からの命令だと聞いたが、  
経営陣は現場の実態をわかっているのか？これ以上は人が  
回らない。ANA が受託を断った UA の仕事を JGS が受託  
し、「JAL 便を遅らせてでも優先しろ」と言われていると聞い  
た。それと似たような状況になりそう。他社優先で自社の定  
時出発率世界一なんか目指せるのか、と思う。

**羽田** 出向から帰任したら3ヵ月間資格が復帰せず、現場に  
出られない。もっと早くできる体制にならないものかと思う。

**羽田** 国際線2シフトはシニアの人が多。一番の若手が係  
長をやっている。資格を持っている人は JAL 便をやりつつ、  
カスタマーのハンドリングもやっているので、資格によっては  
帰り間に食事を取っている人も。3シフトと顔を合わせるけ  
ど2シフト同士は会わない。勤務時間がラップしないので、  
隣の課と顔を合わせることが無い。

**羽田** 国内2シフトは、S勤でO/N作業とSR、NRの作業  
をやるが、N勤が少なく申し送りがしにくいので帰りが遅くな  
る。E勤で出てくると、作業が終わっていないN勤の仕事を  
引き継ぐことになり、LOG処理に不安がある。A350の仕事  
をしていると部品不足で悩まされる。兼務教官を任命されて  
いる、仕事以外に自分の時間を使う。人事考課だけでは納  
得いれない。教官として受講者のレベルを引き上げるの  
は難しい任務、負担は従来に増して増えてくる。

**羽田** 間接の自分の職場の平均年齢は下がってきて、女性  
も多い。今後産休、育休などの課題がある。残業は多いがし  
っかり付けさせてもらえる。年休は、全部消化はできない。特  
に中堅層以上はそう。間接の人材育成というか、人が入れ  
替わらないのも問題かもしれない。現場も人が足りないが間  
接も足りていない。少ない人で対応するため業務の自動化  
を進めている。自動化だけで全てが解決するわけではない

が間接も苦勞している。

■総括方針採決:賛成20、反対0、保留0、議長1で「可決」

### 第14期決算・第15期予算、規約の改定 三和会計幹事

財政議案書に基づいて、第14期の決算を報告。JLU ニ  
ュース No897 に基づいて、今大会で改正する「組合格約第  
68条、会計細則」の改正理由を説明し、投票を行ったうえで、  
第15期予算案を提案した。特に異議はなく採決を行った。

■採決:13期決算、14期予算案

＝賛成20、反対・保留0、議長1で「可決」

■無記名投票 採決:規約の改正(第68条及び支給細則)

＝賛成21、無効0、反対0で「可決」

### 羽田支部兼務中央執行委員の任命

組合格約 47 条に基づき、以下の役員を紹介、大会代議  
員全体の拍手で任命した。

#### 第15期羽田支部体制(定数9名)

支部長	谷口 二郎(中央副執行委員長)
副支部長	糸谷 宏二(中央副執行委員長)
書記長	瀧本 桂一(中央副書記長)
副書記長	三和 博之(会計幹事)
支部委員	熊耳 景太(中央副書記長)
支部委員	前川 徹(中央執行委員)
支部委員	水落 茂(中央執行委員)
支部委員	岩間 宏(中央執行委員)
支部委員	星崎 陽(中央執行委員)

### 閉会あいさつ:第15期谷口副委員長

これで来期一年の方針が決まった。これから粛々と進め  
ていく。色々話は伺ったが、お金の問題だけでなく人員の問題  
についても取り組んでいく。この一年団交でも言ってきた  
が我々が入社した頃は、航空業界はもっと魅力的だった。  
一時金も大きかったし、労働条件も良かった。労働条件と収  
入がちゃんとしていたら人員も集まって来るはず。

年末一時金を大幅に上げて、足りない人員、足りない手  
当に対応させることが大事だろう。職場からの後押しを受け  
てこれから一年頑張っていきたい。本日はありがとうございました。

【日本航空ユニオンニュース 900(15-03)号】